$\overset{701}{ imes}$  sleep [אש"]

動 眠る (⇔ wake)

眠り、睡眠

活用 : slept [スレプト]

- sleeping

3単現形: sleeps [スリープス]

sleep well 『よく眠る』sleep late 『遅くまで寝る、寝ぼうする』

have [get] a good sleep 『よく眠る、よい睡眠をとる』 go to sleep 『寝入る、寝付く』 ※【No. 1065…asleep】も参照 Did you sleep well last night? 『あなたは昨夜よく眠れましたか?』

※ 日本語訳では「~できましたか?」の意味になるが、英語の can は能力の有無を聞くので、この場合、Could~? などとは言わない。

= Did you <u>have</u> [get] a good sleep last night?

※ 上の英文とほぼ同意。下の英文の sleep は 名詞。

My father usually sleeps late every Sunday.

『私の父は毎週日曜日は遅くまで寝ます。』

I went to bed early last night, but I didn't sleep well.

『私は昨夜早く床についたが、よく眠れませんでした。』

sleep …「眠る」という≪状態≫を表す。

go to bed … 「寝る、床につく」 という 《動作》 を表す。  $\rightarrow$  【No.  $365 \cdots$  bed】

He often talks in his **sleep**. 『彼はよく寝言を言います。』

<sup>702</sup> 図 wake [ウェイク] **発音注意** 

**動** 目が覚める (⇔ sleep)、~を起こす

活用 : woke [ウォウク] / waked [ウェイクト]

- woken [**ウオ**ウクン] / waked – waking

3単現形:wakes[ウェイクス]

Wake up, Emi. 『起きなさい、エミ。』
※ このような場合、get up とほぼ同意で使われる。

I <u>woke</u> [waked] up at six thirty this morning. 『私は今朝6時30分に目が覚めました。』

Please wake me up tomorrow morning.

『明日の朝私を起こしてください。』

※ 目的語が代名詞のときは wake と up の間におく。

→ 【No. 1066 ··· awake】 も参照

wake up (~) …『目が覚める、(~を)起こす』 get up … 横になっている状態から『起き(上が)る』→【No. 147 … get】

<sup>703</sup> trouble [トゥ**ラ**ブル] [

アクセント注意

名 もめごと、トラブル、心配、困難 【a をつけず、複数形にもしないのがふつう】

動 ~を悩ます、心配させる

be in **trouble** 『困っている、故障している』 without any **trouble** 『難なく』

% これらの表現では複数形の s をつけない。 heart trouble 『心臓病』

Do you have any **trouble**? 『何かお困りですか?』

※ この場合、複数形の s をつけない。 any のうしろには数えられる名詞、数えられない名詞の どちらでも使うことができる。→【単語帳 No. 109】

I'll help you if you're in trouble.

『あなたが困っているなら、私があなたを手伝います。』

I'm sorry to **trouble** you. 『ご迷惑をかけてすみません。』 ※ 相手に何か迷惑をかけてしまうときに言う。

<sup>704</sup> mistake [ミス**テ**ィク]

名 誤り、間違い

アクセント注意

make <u>a mistake</u> [mistakes] 『間違える』 by mistake 『間違って、誤って』 Don't be afraid of making a mistake [mistakes].

『間違いをおそれるな。』

※ be afraid of ~ 「~をおそれる」→【単語帳 No. 500】

Meg took the wrong bus by mistake.

『メグは間違って違うバスに乗りました。』

※ mistake には「~を誤解する、間違える」の意味の動詞もある。

活用: mistook [ミス**トゥ**ック] – mistaken [ミス**テ**イクン] – mistaking / 3単現形: mistakes [ミス**テ**イクス] I mistook (the meaning of) his question. 『私は彼の質問(の意味)を誤解しました。』

<sup>705</sup> phone [ふォウン]

発音注意

名 電話、電話機 【telephone を短縮した形】

a **phone** number 『電話番号』 talk <u>on</u> [over] the **phone** 『電話で話す』 <u>answer</u> [hang up] the **phone** 『電話に出る[を切る]』

☆「(~に)電話をかける」は、call を使う。 → 【No. 247】

Please tell me your **phone** number?

『あなたの電話番号を私に教えてください。』

May I use the **phone**? 『電話を使ってもいいですか?』

※ 日本語ではよく「電話を借りる」というが、英語では borrowではなく use を使う。borrowは「(どこか よそへ持っていけるものを)借りる」の意味。

☆「携帯電話」は cell [セル] phone または mobile [**モ**ウブル] phone という。

※ cell は cellular [セリュラァ] の略語。

<sup>706</sup> ⋈ video [**ヴィ**ディオウ]

発音注意

形 ビデオの、映像の

3<u>ビデオ、ビデオテープ</u>

a **video** game 『テレビゲーム』 ※ TV, television などの語は使わない。 I play a video game every day.

『私は毎日テレビゲームをします。』

Emi bought a new video camera.

『エミは新しいビデオカメラを買いました。』

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

<sup>707</sup> ⊠ choose [チューズ]

動 (~を)選ぶ、選択する

活用 : chose [チョウズ]

- chosen [**千ョ**ウズン] - choosing

3単現形:chooses [**チュ**ーズィズ]

関連語:choice [チョイス]「選択、選ぶこと」

choose 〔人〕〔物〕 = choose 〔物〕for 〔人〕『〔人〕に〔物〕を選ぶ』
※ 第3文型では to ではなく for を使う。→【No. 46 ··· for】

I will **choose** him a present.

= I will **choose** a present for him.

『私は彼のためにプレゼントを選ぶつもりです。』

We chose Tom as [for/to be] captain.

『私たちはトムをキャプテンに選びました。』

<sup>708</sup> believe [ビ**リ**ーヴ]

動 (~を)信じる

活用 : believed [ビリーヴド]

- believed - believing

3単現形: believes [ビ゚゚゚゚゚ーヴズ]

**believe** in ~ 『~を信じる』

I don't [can't] believe it. 『(私はそれを)信じられません。』

I believe (in) Tom. 『私はトムを信じます。』

※ in があるときには「(~の人格や存在)を信じる」、in がないときには「(~時的に~の言葉など)を信じる」というニュアンスの表現になる。

I believe in God. 『私は神(の存在)を信じます。』

Seeing is **believing**. (→『見ることは信じること』)

→ 『百聞は一見にしかず。』 【ことわざ】

<sup>709</sup> ⊠ expensive [イクスペンスィヴ]

発音注意

アクセント注意

形 高価な、費用のかかる (⇔ cheap)

 $expensive \Leftrightarrow cheap$ 

I bought an **expensive** dress.

『私は高価なドレスを買いました。』

This book is too **expensive**. 『この本は高すぎます。』
→【単語帳 No. 29…too】

<sup>710</sup> cheap [チープ] **発音注意** 

形 安い、安っぽい (⇔ expensive)

This desk was very **cheap**. 『この机はとても安かった。』

It looks cheap. 『それは安っぽく見えます。』

※ look | 形容詞(~) 「~に見える」→【単語帳 No. 251 ··· look】

711Wrong [**ろ**(一)ング] **発音注意**  $\boxtimes$ 

形 悪い、間違った (⇔ right) 具合の悪い、調子が悪い

You have the wrong number. 【電話で】 『番号が違っています。/ 間違い電話です。』

What's wrong (with you)? 『どうしたの?』

- = What's the matter (with you)? もほぼ同意。
- ※ What's up?は「どうしたの?/元気ですか?」と 訳し、あいさつのように使われる表現。
  - →【単語帳 No. 51 ··· what】

Your answer is **wrong**.

『あなたの答えは間違っています。』

I took the wrong train.

『私はちがう電車に乗りました。』

There is something wrong with this car.

= Something is **wrong** with this car.

『この車は<u>どこか</u>[←何か]調子が悪い。』

wrong …「不正な、間違っている」の意味。 bad…「悪い」ということを表す一般的な語。 →【単語帳 No. 233】

 $\mathop{\boxtimes}^{712}$ cut [nyh]

> ~を切る、~を刈る 切れる

活用 : cut [カット]

- cut - cutting

3単現形: cuts [カッツ]

cut down ~ 『~を切り倒す』

活用 注意

~ing 注意

He cut his finger with a knife. 『彼はナイフで指を切ってしまった。』 ※ 3単現の s がついていないので、この cut は過去形。

**Cut** this apple in two [half]. 『このりんごを半分に切りなさい。』

※ cut ~ in [into] two parts [pieces] も「~を半分に切る」の意味。 → 【単語帳 No. 679 · · · part】

This knife cuts well. 『このナイフはよく切れる。』

I cut down that tree yesterday. 『私は昨日あの木を切り倒した。』

cut … ナイフ、包丁、はさみなどで切る。

break ··· 刃物を使わないで強い力で切る、割る、壊す。→【No. 589】

713 same [セイム]

(The) Same to you!

発音注意

≪the をつけて≫ 同じ、同一の (⇔ different) ≪the をつけて≫ 同じもの[こと]

in the same class 『同じクラスに[で]』 at the same time 『同時に』 the **same** (~) as … 『…と同じ(~)』 the **same** as …『…と同じもの』

『同様に! あなたもね!』

※ Merry Christmas! ∜ Happy New Year! などの返答として。

Tom and I are in the same class.

『トムと私は同じクラスです。』

They came home at the same time.

『彼らは同時に帰宅しました。』

I go to the **same** school as Meg.

『私はメグと同じ学校に通っています。』

Your hat is nice. I want to buy the **same**.

『あなたの帽子はすてきです。私は同じ物を買いたいです。』

This pen is the **same** as Ken's.

『このペンはケンの(ペン)と同じです。』

 $same \Leftrightarrow different$ 

714 different 「ディシァれント」

形 違った、異なる (⇔ same) いろいろな

派生語:difference (違い) → 【単語帳 No. 1125】

be different from ~

『~と違っている、異なっている』

My idea is different from yours (= your idea).

『私の考えはあなたの(考え)とは違っています。』

→ 【単語帳 No. 526 ··· idea】

Emi bought three different kinds of juice.

『エミは3つの異なる種類のジュースを買いました。』 →【単語帳 No. 411 ··· kind】、【No. 300 ··· juice】

delicious [デリシャス] アクセント注意

|形| おいしい、うまい、香りのよい

a delicious dinner 『おいしい夕食』

I had [ate] a delicious apple.

『私は(1つの)おいしいりんごを食べました。』

It looks delicious. 『それはおいしそうに見えます。』

※ good にも「おいしい」の意味がある。→【No. 137】

716 necessary [オセセリィ]

アクセント注意

- 必要な(⇔ unnecessary [アン----] 「不必要な」) [比較変化] necessary - more ~ - most ~

if necessary 『もし必要ならば』 →【単語帳 No. 602 ··· if 】 Sleep is **necessary** for our health.

『睡眠は私たちの健康にとって必要です。』

It's **necessary** for us to study English.

『私たちにとって英語を勉強することは必要です。』

※ It … for (人) to ~「(人)にとって~するのは…」 → ダントツ英文法【不定詞⑤ It … for (人) to ~】

 $\mathop{\boxtimes}^{717}$ art [7-1]

> 名 美術、芸術

> > ※ 学校の教科としての「美術」は the fine arts

an **art** club 『美術部』

an art museum 『美術館』

※ museum [ミュズィーアム]「博物館、美術館」

→【単語帳 No. 965】

Those girls are studying art.

『あの女の子たちは美術を勉強しています。』

I am in the art club. 『私は美術部に入っています。』

Ken will go to the art museum tomorrow.

『ケンは明日その美術館へ行くつもりです。』

**Art** is long, life is short.

(→『芸術は長く、人生は短い。』)

→『年老いやすく、学成り難し。』【ことわざ】

718 yard [+-F]

名

ヤード【長さの単位、1ヤードは約 91.4cm】

Tom is in the school yard. 『トムは校庭にいます。』

The children were playing in the yard.

『その子供たちは庭で遊んでいました。』

a school yard 『校庭』

a front [back] yard 『前庭[裏庭]』

yard … 家の周囲の空き地。芝生が植えてあったり、舗装されていたり することが多い。アメリカでは garden の意味でも使われる。

garden ··· ふつう観賞用の草花や木が植えてある庭。→【単語帳 No. 480】

719 safe [セイふ] 発音注意

安全な、無事な (⇔ dangerous) [比較変化] safe - safer - safest

in a safe place 『安全な場所で[に]』

She was safe. 『彼女は無事でした。』

Keep your money in a safe place.

『あなたのお金を安全な場所にしまっておきなさい。』

☆ safe には「金庫」の意味の名詞の意味もある。

 $safe \Leftrightarrow dangerous$ 

dangerous [ディンヂャラス]

危険な、危ない (⇔ safe) [比較変化] dangerous - more ~ - most ~

関連語:danger [**デ**インヂャ]「危険」

a dangerous place for children 『子供にとって危険な場所』 That bridge is very dangerous.

『あの橋はとても危険です。』 →【単語帳 No. 914 ··· bridge】

It's dangerous for us to swim in this river.

『私たちにとってこの川で泳ぐのは危険です。』

※ It … for (人) to ~ 「(人)にとって~するのは…」

 $\stackrel{721}{oxtimes}$  excuse

発音注意

動 (人·行為·態度など)を許す [イクス**キュ**ーズ]

名 言い訳 [イクス**キュ**ース]

※ 動詞と名詞で発音が異なるので注意!

活用 : excused [イクス**キュ**ーズド]

- excused - excusing

3単現形: excuses [イクス**キュ**ーズィズ]

**Excuse** me. 『すみません。/ 失礼ですが。』

- ※ 相手の注意をひく時や、話を中断するときなどに使う。
- ※ 文末にクエスチョンマークをつけて、文末を上げ調子で 読むと『もう一度言ってください。』の意味になる。
- ※ 謝るとき(謝罪の意味を表すとき)は I'm sorry. を使う。

**Excuse** me, (but) could you tell me the way to the park? 『すみませんが、その公園へ行く道を教えてくださいませんか?』

I will never excuse you. 『私はあなたを決して許しません。』

No excuse! = Don't make an excuse! 『言い訳をするな。』

 $\stackrel{722}{mlacktriangle}$  ne

page [ペイヂ]

発音注意

名 (本などの)ページ 【略語は p. 】 Open your books to page 10.

『(あなたたちの)本の10ページを開きなさい。』

Look at the map on page 85. 『85ページの地図を見て。』

page 10 『10ページ』/ at line 5 on page 8 『8ページの5行目に』 → 【単語帳 No. 337 ··· line】 turn a page 『ページをめくる』 → 【単語帳 No. 587 ··· turn】/ See p. 23. 『23ページ参照。』

723

card [カード]

図 カード、券、ハガキ、名刺 トランプの札 I got a birthday card from Emi.

『私はエミからバースデーカードをもらいました。』

Let's play <u>cards</u> [a <u>card</u> game]. 『トランプをしましょう。』

a <u>birthday</u> [Christmas] <u>card</u> 『<u>バースデー</u>[クリスマス]カード』/ a picture <u>card</u> 『絵ハガキ』

a New Year's card 『年賀状』/ play cards = play a card game 『トランプをする』→ 【No. 426… game】

<sup>724</sup> follow 「ふァロウ」

発音注意

動 ~のあとに続く、~についていく ~にしたがう、~を理解する

活用 : followed [**ふ7**ロウド]

 $- \, followed - following \,$ 

3単現形: follows [**ふ7**ロウズ]

Please **follow** me. 『私のあとについて来てください。』 Meg **followed** her teacher's advice.

『メグは(彼女の)先生のアドバイスに従いました。』

→【単語帳 No. 1035 ··· advice】

I don't [can't] follow [understand] you.

『私はあなたの言うことがわかりません。』

→【単語帳 No. 565 ··· understand】

 $\stackrel{725}{ imes}$  draw [ドゥろー]  $\stackrel{発音注意}{ extbf{ fine}}$ 

動 (線で絵や図)を描く

~を引っ張って動かす、引き出す

活用 : drew [ドゥるー]

- drawn [ドゥろーン] - drawing

3単現形: draws [ドゥろーズ]

draw a <u>picture</u> [circle/straight line] 『絵[円/直線]を描く』

※ circle [サ~クル]「円、丸、輪、仲間」

Emi draws very well. 『エミはとても上手に絵を描きます。』

He **drew** a picture of a lion. 『彼はライオンの絵を描いた。』

Please draw the curtain(s). 『カーテンを引いてください。』

※ curtain(s) [**カ**~トゥン(ズ)] 「カーテン、(劇場の)幕」

Aki **drew** 10,000 [ten thousand] yen from the bank. 『アキはその銀行から1万円を引き出しました。』

draw … ペンや鉛筆を使って、絵・図・線を描く。

paint ··· 絵の具やペンキなどを使って絵を描く。→【No. 787】

## interested [インタれスティッド] アクセント注意

|形|| 興味を持っている、関心のある [比較変化] interested - more ~ - most ~

be **interested** in ~ 『~に興味がある』 ※ 主語には「人(名詞・代名詞)」を使う。 主語が「もの」のときは、interested ではなく、interesting を使う。

→【単語帳 No. 654】

I'm **interested** in math. 『私は数学に興味があります。』 = Math is interesting to [for] me.

『数学は私にはおもしろいです。』

Ken is very **interested** in collecting stamps.

『ケンは切手を集めることにとても興味があります。』 ※ in は前置詞なので、後ろには名詞か動名詞(~ing)を使う。

## luck [ラック]

good luck 『幸運』/ bad luck 『不運』

|名||運、幸運、ツキ

派生語:lucky (幸運な)

→ 【単語帳 No. 557】

Good luck (to you)! 『幸運を祈ります!』 ※ 別れのあいさつにも使う。 He had good [bad] luck. 『彼は幸運[不運]でした。』

#### 728 past [パぁスト]

~を過ぎて【時間・年齢】、~を通り過ぎて

過去 (⇔ present, future)

過去の、過去時制の(⇔ present, future)

同音語:passed (… pass の過去形・過去分詞形)

in the **past** 『過去に、昔に』

a thing of the past

『過去の遺物、時代遅れのもの』

my past life 『私の過去の生活』

for the past three years 『過去3年間』

the past tense [テンス] 『過去時制』 【文法用語】

☆ 形容詞の用法の例文は省略します。

It's half **past** ten now. 『今10時30分です。』 ※「10時を過ぎて30分」→「10時30分」。

= It's ten thirty now.

That man is **past** forty. ※ この forty は 名詞。 『あの男性は40歳を過ぎています。』

We walked **past** the bank.

『私たちはその銀行を(歩いて)通り過ぎました。』

He was a soccer player in the past.

『彼は昔サッカー選手でした。』

現在 未来 過去 future past present

729 care [ケア]

名 注意、世話

派生語: careful (注意深い) → 【No. 460】 carefully (注意深く) →【No. 793】 Take care. 『お大事に。』 【別れのあいさつとしても使われる】 Will you take care of my dog?

『私の犬の世話をしてくれませんか?』

Take care of yourself. 『お大事に。/ お体を大切に。』

take care 『気をつける、注意する』(上の例文も参照) / take care of ~ 『~の世話をする、~に気をつける』

※ care には「(~を)気にする、心配する」の意味の動詞もある。

I don't care if it rains tomorrow. 『もし明日雨が降っても私はかまいません。』

… if 【No. 602】には「~かどうか」の意味もある。→ 【No. 1132 … might】の例文も参照のこと。

kindness 「カインドネス」

|名| 親切、優しさ、親切な行為

派生語: kind (親切な) → 【単語帳 No. 411】

Thank you for your kindness. 『ご親切にありがとう。』 I'll never forget your kindness.

『あなたのご親切は決して忘れません。』

yet [イェット]

副 《疑問文で》 もう

≪否定文で≫ まだ

※ おもに現在完了形の文で 文末に使う。

☆ 肯定文での『まだ』は still を使う。→【No. 649】 It's still raining. 『まだ雨が降っています。』 Have you finished the work **yet**?

『あなたはもうその仕事を終えましたか?』

→ No, not yet. 『いいえ、まだです。』 ※ not yet は 「まだ(~ない)」 の意味。

I have not <u>eaten</u> [had] lunch <u>yet</u>. 『私はまだ昼食を食べていません。』

yet, already … どちらも『もう』と訳すが、yet は疑問文で、already は 肯定文で使う。→【No. 657 ··· already】

※ yet は否定文では『まだ』の意味になる。

☆ ダントツ英文法【現在完了形②… 完了】も参照のこと。

732 $\boxtimes$ 

#### ever [**I**ヴァ]

今までに、これまでに、かつて

※ 日本語に訳さなくてもよいこともある。

Have you ever been to  $\sim$ ? 『あなたは今までに

~へ行ったことがありますか?』

for ever = forever 『永久に、永遠に』

→【単語帳 No. 794 ··· forever】

Have you ever been to Kyoto?

『あなたは今までに京都へ行ったことがありますか?』

※ この表現では、before「以前に」を文末に使うこともある。 その場合には、ever は日本語に訳さないほうが自然。

→【単語帳 No. 204 ··· before】

This is the best movie (that) I have ever seen. 『これは私が今までに見たなかでいちばん良い映画です。』

☆ ダントツ英文法【現在完了形③ … 経験】も参照のこと。

733hate [ヘイト] 発音注意

動 ~を憎む、ひどくきらう (⇔ love)

活用 : hated [**ヘ**イティド]

- hated - hating

3単現形: hates [ヘイツ]

I hate you! 『あなたなんて大きらい!』 ( $\Leftrightarrow$  I love you.) Jim **hated** to study. 『ジムは勉強するのが大きらいでした。』

☆ dislike 「ディスライク」「~をきらう」(⇔ like)

… hate よりは意味が弱く、don't like よりは意味が強い。

My mother dislikes snakes. 『私の母はヘビがきらいです。』 ※ snake(s) [スネイク(ス)]

734injure [インヂャ] アクセント注意

動 ~にけがをさせる、~を傷つける

活用 : injured 「インヂャド」

- injured - injuring

3単現形: injures [**イ**ンヂャズ]

I **injured** my left arm with a knife.

『私はナイフで(私の)左腕にけがをしました。』

He was injured in the accident. ※ 受け身(受動態)の文

『彼はその事故でけがをしました。』

※「けがをさせられた」を

→「けがをした」と訳す。

injure … 事故などでけがをさせる。 hurt … injure より軽いけがをさせる。

735hurt [/\~ \-]

~にけがをさせる、~を傷つける

※ heart [ハート] (心臓、心) とは発音が異なる。

活用 : hurt [ハ~ト]

3単現形: hurts [ハ~ツ]

- hurt - hurting

活用 注意

※ 主語が複数形なので、時制(現在、過去)については文脈で判断する。

※ 主語が3人称単数なのに、3単現のsがないのでhurtは過去形。

Tom hurt his right leg. 『トムは右脚にけがをしました。』

My words hurt her. 『私の言葉が彼女を傷つけました。』

I don't want to hurt you. 『私はあなたを傷つけたくない。』

Where does it **hurt**? 『どこが痛みますか?』 【具合を聞いて】

→ My head hurts [is hurting]. 『私は頭が痛いです。』

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

736 surprise [サプ**ラ**イズ]

アクセント注意 

I was surprised at the news. 『私はその知らせに驚いた。』

= The news surprised me. 『その知らせは私を驚かせた。』

be surprised at ~ 『~に驚く』 ※ 受け身(受動態)の形。

~を驚かす、びっくりさせる 驚き、びっくりさせること

活用 : surprised [サプ**ラ**イズド]

- surprised - surprising

3単現形:surprises [サプ**ラ**イズィズ]

to one's surprise 『驚いたことに』 ※ one's の部分には所有格が入る。

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

be surprised to ~ 『~して驚く』 ※ 受け身(受動態)の形。

※ 本来は「~して驚かされる」の意味だが、「~して驚く」と訳す。

※ 本来は「~に驚かされる」の意味だが、「~に驚く」と訳す。

※ 上の surprised は過去分詞形、下の surprised は過去形。

Aki will be **surprised** to see her old friend.

『アキは(彼女の)旧友を見て驚くでしょう。』

737 raise [h/x]

活用

注意

動 ~を上げる、挙げる、掲(かか)げる

~を飼育する、栽培する (= grow) ~を育てる (= bring up)

活用 : raised [れイズド]

- raised - raising

3単現形: raises [**れ**イズィズ]

Raise your hand (if you have a question).

『(もし質問があったら)手をあげなさい。』

We raised the flag. 『私たちはその旗を掲げました。』

→ 【単語帳 No. 1109… flag】

Tom's father raises pigs. 『トムの父は豚を飼育しています。』

☆ rise (上がる、昇る) 【単語帳 No. 545】 としっかり区別しましょう。

738 heavy [ヘヴィ]

> 重い (⇔ light) 激しい、大量の

[比較変化] heavy - heavier - heaviest

This bag is too heavy. 『このバッグは重すぎます。』

We had a **heavy** rain yesterday. 『きのうは大雨でした。』

= It rained hard [much/a lot] yesterday. ※ 上とほぼ同意。

a heavy cold 『重い風邪』/ a heavy rain 『大雨、激しい雨』/ a heavy snow 『大雪、激しい雪』

strange [ストゥ**れ**インヂ]

発音注意

形 変な、奇妙な、不思議な 見知らぬ、不案内な

アクセント注意

strange to say 『奇妙なことに』

※ stranger には「変な人」の意味はなく、「見知らぬ人、 (その土地に)不案内な人」の意味 → 【単語帳 No. 748】 That's strange. 『それは変だ。』

A strange thing happened then.

『そのとき奇妙なことが起こりました。』

I heard a strange noise in that room.

『私はあの部屋で不思議な物音を聞きました。』

※ heard は[ハ~ド] と読む。→【No. 304 ··· hear】

※ noise [ノイズ] → 【単語帳 No. 980】

weak [ウィーク] ( $\Leftrightarrow$  strong)

|形|| 弱い、もろい、うすい

[比較変化] weak - weaker - weakest

同音語: week (週) → 【単語帳 No. 186】

That old man has weak eyes. 『あの老人は視力が弱い。』

Meg spoke [talked] to me in a weak voice.

『メグは弱々しい声で私に話しかけました。』

→【単語帳 No. 975 ··· voice】

a weak body 『弱い体』/ a weak team 『弱いチーム』/ in a weak voice 『弱々しい声で』

a weak point 『弱点、ウィークポイント』 ※ point [ポイント]「点、小数点、得点、先端、指を指す、向ける」

741 maybe [メイビー] アクセント注意

副にぶん、もしかすると (= perhaps → 【単語帳 No. 1114】)

※「たぶん(~)ない」というときは Maybe not. と言う。

Maybe Tom won't [will not] come here.

『たぶんトムはここに来ないでしょう。』

**Maybe** some other time. 『(では)またの機会にでも。』 ※ 提案・誘いなどを断られたときに使う表現。

→ 【単語帳 No. 108 · · · some】、【No. 594 · · · other】

# finally [37/+リィ]

副 最後に、とうとう、ついに (= at last → 【単語帳 No. 310】)

派生語: final (最後の) 形容詞

Finally, ~ 『最後に~』 ※ 演説の終わりなどに使う表現。 Finally, I'd like to thank Mr. Hara once again.

『最後に、私はもう一度原先生にお礼を申し上げたい。』

We **finally** found the lost child.

『私たちはついにその迷子を見つけました。』

※ lost は lose の過去分詞。→【単語帳 No. 613… lose】 the lost child という表現には【分詞の形容詞用法】が使われている。

#### 743 OWN [オウン]

自分自身の、独自の、特有の

~を所有する

※ have よりも法的な所有権をあらわす。

活用 : owned [オウンド]

- owned - owning

3単現形:owns [オウンズ]

派生語:owner 「オウナァ」「所有者」

my own bag 『私自身のバッグ』

※ 所有格の後ろに使うと、所有格の意味が強まる。 in one's own way 『~のやり方で、自己流で』

This is my own bike. 『これは私自身の自転車です。』 = This bike is my own. 『この自転車は私自身のものです。』

He bought this car with his own money.

『彼は彼自身のお金でこの車を買いました。』

Every country has its **own** culture.

『どの国もそれ[その国]独自の文化を持っています。』

※ every の後ろには名詞の単数形を使い、3人称単数扱いになる。 そのため、動詞が has になっていることにも注意。

→ 【単語帳 No. 193 ··· every】

Meg's father owns this car.

『メグのお父さんがこの車を所有しています。』

#### $\mathop{\boxtimes}^{744}$ away [r**ウェ**イ] アクセント注意

副離れて、去って 不在で (⇔ at home)

run away 『走り去る』 far away 『遠く離れて、はるか遠くに』 right away 『すぐに』

※ このawayは「すぐに」の意味。

Go away. 『あっちへ行って。』

The park is two kilometers away from here.

『その公園はここから2キロ離れたところにあります。』

We saw a tall building far away.

『私たちははるか遠くに高い建物を見ました。』

My father is **away** today. 『私の父は今日は不在です。』

#### 745 even [イーヴン]

~でさえ、【比較級を強調して】さらに

偶数の (⇔ odd [アッド] 「奇数の、奇妙な」) 対等の

**even** a child 『子供でさえ』 even if  $\sim$  = even though  $\sim$ 『たとえ~だとしても』 an even number 『偶数』→【No. 334】

Even a child can understand it.

『子供でさえそれを理解することができる。』

I have to go there **even** if [though] it rains.

『たとえ雨が降っても、私はそこへ行かなければならない。』

→ 【単語帳 No. 695 ··· though (= although)】

※ ≪時・条件≫を表す副詞節の文では、未来のことも現在形で表す。 くわしくは、プリント教材の【時・条件を表す副詞節】を参照。

の用法の例文は省略します。

 $\overset{746}{oxtimes}$  able [**エ**ィブル]  $egin{pmatrix} exttt{発音注意} \ \end{array}$ 

形 《be able to ~ で》 ~ できる 有能な、才能のある

be able to ~ = can ~ 『~できる』

He is **able** to speak Chinese. 『彼は中国語を話すことができる。』 = He can speak Chinese. ※ <u>am</u> [are/is] **able** to ~ = can ~

That girl was not able to swim when she was a child.

『あの少女は(彼女が)子供のころ泳げませんでした。』

# was [were] not able to  $\sim$  = could not  $\sim$   $\rightarrow$  [No. 606 ··· could]

※ can には未来形の用法がない。また、同じ品詞(=助動詞)である will とはいっしょには使えない。
 そのため、「~できるでしょう、~できるだろう」には will be able to ~ を使う。 ※ can → 【No. 581】
 Tom will be able to swim soon. 『トムはすぐに泳ぐことができるでしょう。』

 $\overset{747}{ ext{ iny}}$   $\overset{\text{trip}}{ ext{ iny}}$  [トゥりップ]

名 (比較的短い)旅行

take [make] a trip 『旅行する』 a school [day] trip 『修学[日帰り]旅行』 Have a nice **trip**. 『良いご旅行を。』

How was your trip? 『(あなたの)旅行はどうでしたか?』

Let's take [make] a trip to Kyoto next week.

『来週京都へ旅行しましょう。』

**trip** … 比較的短い旅行 / travel … 比較的長い旅行 → 【No. 763】 / tour [トゥア] … 観光・視察などの旅行 journey [**チャ**〜ニィ] … 比較的長い(陸地の)旅 / voyage [**ヴォ**イエヂ] … 船の旅や宇宙への旅行

<sup>748</sup> ⊠ stranger [ストゥ**れ**インヂャ]

名 見知らぬ人 (その土地に)不案内な人 A **stranger** spoke to me. 『見知らぬ人が私に話しかけた。』 I'm a **stranger** here.

『私はここに不案内です[ここはよく知りません]。』

 $\otimes$  strange は「変な、奇妙な」( $\rightarrow$ 【単語帳 No. 739】) の意味だが、 $\operatorname{stranger}$  にはそのような意味はない。

<sup>749</sup> hurry [ハ~りィ]

発音注意

発音注意

<u>動</u> 急ぐ、急いで行く 名 急ぎ

名 記さ

活用 : hurried [ハ〜りィド]

- hurried - hurrying

3単現形:hurries [ハ〜りィズ]

I **hurried** to the library. 『私はその図書館へ急ぎました。』 **Hurry** up, and you will catch the last train.

『急ぎなさい。そうすればその最終電車に間に合うでしょう。』

**Hurry** up, or you will be late. 『急がないと遅れますよ。』

☆ 命令文, and …「~しなさい。そうすれば…」→【No.5 … and】

☆ 命令文, or …「~しなさい。そうしないと…」→【No. 49 … or】

hurry up 『急ぐ』 ※ ふつう命令文で使う。/ in a hurry 『急いで』

Tom went home in a **hurry**. 『トムは急いで家に帰りました。』

 $^{750}$   $\mathrm{shout}$  [シャウト] **発音注意** 

動 (~を)大声で叫ぶ、大声で言う

名 叫び声

活用 : shouted [シャウティド]
- shouted - shouting

3単現形:shouts [シャウツ]

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

Please don't shout. 『どうか叫ばないでください。』

Tom **shouted** his father's name.

『トムは(彼の)父の名前を叫びました。』

"Help!" Meg shouted. 『「助けて!」とメグは叫びました。』

Emi shouted for help. 『エミは助けを求めて叫びました。』

※ shout for help「助けを求めて叫ぶ」

half [1-3]

半分、30分 半分の

半分だけ

an [one] hour and a half 『1時間半』 one half = a half 『2分の1』

half an hour 『30分』

※ アメリカ英語では a half hour も可。 for two and a half years 『2年半(の間)』

half as ~ as …『…の半分の~』

→ 【単語帳 No. 614 ··· as】

I ate **half** of the cake. 『私はそのケーキの半分を食べた。』 → 【単語帳 No. 712 ··· cut】も参照のこと。

**Half** of ten is five. 『10の半分は5です。』

It's half past ten. 『10時半[30分]です。』

※ past 「~を過ぎて」→【単語帳 No. 728】

☆ half の複数形は halves [ハぁ(一)ヴズ] になる。 … f, fe で終わる語は、f を v に変えて es をつける。

It takes **half** an hour to go there by bike.

『自転車でそこへ行くには30分かかります。』

My box is half as large as yours.

『私の箱はあなたの(箱)の半分の大きさです。』

street [ストゥりート]

通り、街路、…通り、…街(がい)

a busy **street** 『人通りの多い通り』 a wide 「**ワ**イド」 **street** 『広い通り』 go across [cross] the street

『(その)通りを横断する』

Wall **Street** 『ウォール街』

… ニューヨーク市の金融街

We walked along the **street**.

『私たちはその通りに沿って歩きました。』 ※「その通りを歩きました」とも訳す。

Go down this **street** and turn right at the second corner. 『この通りを行って2番目の角で右に曲がりなさい。』

→ 【単語帳 No. 205 ··· down】

street … 人家や建物、商店などが両側に並ぶ市内の通り。

road … はなれた場所どうしをつなぐ道、街道。→【単語帳 No. 436】 way … ある場所までの道順や、ある場所までの通路。→【No. 441】

village 「ヴィレッチ]

名 村、村落

a farm village 『農村』 a fishing village 『漁村』 She was born in a small village. 『彼女は小さな村に生まれた。』 I want to live in a farm village in the future.

『私は将来農村に住みたい。』

754 present [プ**れ**ズント]

贈り物、プレゼント

発音注意

現在 (⇔ past, future) 出席して (⇔ absent)

a birthday present

『誕生日プレゼント』

at **present** 『現在は、今のところ』

(= now)

(⇔ in the past 【単語帳 No. 728】 in the future【単語帳 No. 616】)

the **present** (tense)

be present at ~ 『~に出席する』  $(\Leftrightarrow be \text{ absent from } \sim)$ 

『現在時制、現在形』〔文法用語〕

☆ city (都市、市) → 【単語帳 No. 531】、town (町) → 【単語帳 No. 369】

I have a **present** for you.

『(私は)あなたにプレゼントがあります。』

Thank you (very much) for your **present**.

『あなたのプレゼントを(どうも)ありがとう。』

Emi got a bike as a birthday present. ※ as 「~として」 『エミは誕生日プレゼントとして自転車をもらいました。』

There is no time like the **present**. ※ like 「~のような」 『善は急げ。今こそ好機。』【ことわざ】

過去 現在 未来 future past present

Tom was present at the meeting.

『トムはそのミーティングに出席していました。』

nobody [ノウバディ] アクセント注意

代 だれも~ない ※ 3人称単数扱い

nobody = no one

※ 口語では nobody のほうをよく使う。

→ no one 【単語帳 No. 41 ··· one】参照。

 $nobody = not (\sim) anybody [anyone]$ 

 $\rightarrow$  [No. 625 ··· anybody (= anyone)]

Nobody [No one] knows the old man.

『だれもその老人を知りません。』

Nobody [No one] was injured.

『だれも傷つきませんでした。』

There was <u>nobody</u> [no one] in the park.

= There was not anybody [anyone] in the park.

『その公園にはだれもいませんでした。』

 $\mathop{\boxtimes}^{756}$ move [ムーヴ]

> 動 ~を動かす、動く、引っ越す ~を感動させる

活用 : moved [ムーヴド]

- moved - moving

3単現形: moves [ムーヴズ]

Don't **move**. 『動くな。』

※ 実社会の口語では Freeze! [ふりーズ]ということが多い。 They **moved** the piano to the next room.

『彼らはそのピアノを隣の部屋に動かしました。』

The earth **moves** [goes/turns] around the sun.

『地球は太陽の周りをまわっている。』

※ 不変の真理なので、時制は必ず現在形になる。 一般動詞の文では3単現の s が必要になる。

Tom moved from Kobe to Kyoto.

『トムは神戸から京都へ引っ越しました。』

The movie moved me. 『その映画は私を感動させました。』

collect [コレクト] アクセント注意

動 ~を集める、収集する

活用 : collected [コークティド]

- collected - collecting

3単現形: collects [コレクツ]

派生語: collection [コ**レ**クシャン] 「収集(した物)」

I like **collecting** [to **collect**] stamps.

『私は切手を集めるの[切手収集]が好きです。』

We **collected** empty cans last Saturday.

『私たちは先週の土曜日に空き缶を集めました。』

Our teacher **collected** the answer sheets first.

『私たちの先生は最初に解答用紙を集めました。』

※ sheet(s)「(紙などの) 1 枚、シーツ」→【単語帳 No. 829】

758 proud [プ**ラ**ウド] 第音注意

|形||| 誇りを持っている、自尊心のある

関連語:pride [プ**ラ**イド] 「誇り、プライド」

be **proud** of ~ 『~を誇りに思う』

I'm proud of you. 『私はあなたのことを誇りに思います。』

Meg is **proud** (that) her father is a teacher.

『メグは(彼女の)父が先生であることを誇りに思っています。』

He is too **proud**. 『彼はプライドが高すぎる。』

※ この too は「あまりに~、~すぎる」の意味。→【単語帳 No. 29】

noisy [ノイズィ]

関連語:noise [ノイズ]「騒音」→【単語帳 No. 980】

The children were very noisy.

『その子供達はとてもうるさかった。』

Don't be **noisy**. 『うるさくするな。』

= Be quiet. 『静かにしなさい。』→【No. 524 ··· quiet】

760 funny [ふアニィ]

おかしい、こっけいな、変な、奇妙な

関連語: fun (楽しみ) → 【単語帳 No. 289】

What's so funny? 『何がそんなにおかしいの?』

funny … こっけいさや奇妙さでおかしい。

interesting … 興味や関心をおこさせるおもしろさ。→【No. 654】

<sup>761</sup> ⊠ accident [**あ**クスィデント]

图 事故、思いがけない出来事

have an **accident** 『事故にあう』 by **accident** 『偶然に、たまたま』 (= by chance 【単語帳 No. 530】) The man was killed in a traffic accident.

『その男性は交通事故で亡くなりました。』 ※ 受け身(受動態)の文。本来は「殺された」の意味だが、

「死んだ、亡くなった」と訳すほうが自然。

『私たちは偶然あなたのお父さんに会いました。』

 $\stackrel{762}{\bowtie}$  bathroom [**/เ**ล<sub>†</sub>จ-4]

宮 浴室、トイレ

※ 家庭のトイレのことは bathroom であらわすことが 多い。英米の bathroom にはシャワーつきの浴そう、 洗面台、トイレがあるのがふつう。

rest room [**れ**スト るーム] 「(駅、ホテル、デパートなどの)化粧室、トイレ」 toilet [►イレット]「トイレ、便器」 May I use the **bathroom**?

We met your father by **accident**.

『トイレを<u>使っても</u>[借りても]いいですか?』 ※ borrow は使わない。→【単語帳 No. 647】

= Where is the **bathroom**? 『トイレはどこですか?』

= Where can I wash my hands?

(→『どこで私は手を洗うことができますか?』)

→ 『トイレ[お手洗い]はどこですか?』(1番下の英文は遠まわしな表現)

→【単語帳 No. 270…wash】【No. 331…hand】

<sup>763</sup> ⊠ travel [トゥ**ろぁ**ヴェル]

動 旅行する、(光・音などが)伝わる、進む

3 (比較的長い)旅行、旅

活用 : traveled [トゥ**らぁ**ヴェルド]

- traveled - traveling

3単現形:travels [トゥ**うぁ**ヴェルズ]

派生語:traveler [トゥ**らぁ**ヴェラァ]「旅行者」

I like <u>traveling</u> [to travel]. 『私は旅行が好きです。』

My father **traveled** around the world.

『私の父は世界一周旅行をしました。』

Light travels faster than sound.

『光は音より速く進む。』

※ trip との違い、その他の旅行に関する語 → 【単語帳 No. 747】

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

space travel 『宇宙旅行』/ travels in Europe 『ヨーロッパ旅行』/ Gulliver's travels 『ガリバー旅行記』

<sup>764</sup> ⋈ view [ヴュー]

The view from the hill was beautiful.

『その丘からの眺めは美しかった。』

眺め、風景、景色、視界 見方、意見

What a wonderful view! 『なんてすばらしい景色なんでしょう!』

in my view 『私の見方[意見]では』/ a point of view 『観点、見地』

※ point [ポイント]「点、小数点、得点、先端、指を指す、向ける」

765 | ring [りング]

名 指輪、輪、鳴る音

動 (ベルなどが)鳴る、~を鳴らす

活用 : rang [らぁング]

– rung [らング] – ringing

3単現形: rings [りングズ]

sit in a ring 『輪になって座る』

I gave a ring to Emi. 『私はエミに指輪をあげました。』

= I gave Emi a ring. ※ 上の英文は第3文型、下は第4文型。
☆ ring finger 「薬指」→【単語帳 No. 439…finger】

We sat in a ring. 『私たちは輪になって座りました。』

The phone is **ringing**. 『電話が鳴っています。』

The phone **rang** when we were <u>having</u> [eating] lunch.

『私たちが昼食を食べていたときに電話が鳴りました。』

<sup>766</sup> ⊠ **grow** [グろウ]

動 成長する、~を栽培する (= raise) ~になる (= become ~, get ~) 【この用法では直後に形容詞を使う】

活用 : grew [グるー]

- grown [グろウン] - growing

3単現形: grows [グろウズ]

grow up 『成長する、大人になる』 grow [become/get] dark 『暗くなる』 I grew three inches taller this year.

『私は今年3インチ背が伸びました。』

※ inch(es) [インチ(ィズ)]「インチ」【長さの単位】…1インチは約2.54センチメートル。in. と略す。

Ken grew up in Tokyo. 『ケンは東京で育ちました。』

What do you want to be when you grow up?

『あなたは大人になったら何になりたいですか?』

Meg grows [raises] roses in her garden.

『メグは(彼女の)庭でバラを育てています。』

He is growing tall. 『彼は背が伸びてきています。』

<sup>767</sup> ⊗ enter [**エ**ンタァ]

**動** (~に)入る (= go into ~) 入学する

活用 : entered [**エ**ンタァド]

- entered - entering

3単現形: enters [**エ**ンタァズ]

派生語:entrance [エントゥらンス]「入り口、入学」

Don't <u>enter</u> [go into] the room. 『その部屋に入らないで。』

Please knock on the door before you enter [go into] my room.

『私の部屋に入る前にドアをノックしてください。』 ※ knock [ナック]「ノックする」→【単語帳 No. 800】

When did he **enter** the school?

『彼はいつその学校に入学したのですか?』

%「 $\sim$ を卒業する」の意味では、 $finish \sim$  または graduate [グ**う**ぁヂュエイト]  $from \sim$  を使う。

<sup>768</sup> 図 pain [ペイン] **発音注意** 

宮 痛み、苦しみ

無の、百007 《複数形で》 苦労、骨折り I have a pain in my stomach. 『私は $\underline{\underline{n}}$ [おなか]が痛い。』

= I have a stomachache. → 【単語帳 No. 916 ··· stomachache】

pain … 鋭い痛み、精神的な痛みも含む。

ache [エイク] … 継続的で、鈍い痛み。 → 【単語帳 No. 1100】

<sup>769</sup> ⊠ medicine [**メ**デ(ィ)スン]

名 薬、内服薬 医学

発音注意

Take this **medicine** every day. 『この薬を毎日飲みなさい。』 A good **medicine** tastes bitter. 『良薬は口に苦し。』【ことわざ】

※ taste 「~の味がする」→【単語帳 No. 910】、bitter **ビ**タァ] 「苦い」

take **medicine** 『薬を飲む』 ※ この意味では冠詞の a を つけないのがふつう。

《そのほかの薬に関する語》 … a capsule [**キぁ**プスル] 『(くすりの)カプセル』 a tablet [**タぁ**ブレット] 『錠剤(じょうざい)』/ a pill [ピル] 『丸薬(がんやく)』

<sup>770</sup> 図 Save [セイヴ] <mark>発音注意</mark>

**動 ~を救う、~を蓄える** (時間・お金など)を節約する

活用 : saved [セイヴド]
- saved - saving
3単現形:saves [セイヴズ]

**save** ~ from … 『~を…から救う』

save water『節水する』save time『時間を節約する』

The doctor saved her life. 『その医者は彼女の命を救いました。』

The fire fighter saved Tom from the fire.

『その消防士はトムを火事から救出しました。』

※ fire fighter (1語で firefighter とも書く) → 【単語帳 No. 941】

We are saving money for the trip.

『私たちはその旅行のためにお金を貯めて[貯金して]います。』

save … 命にかかわる危険から救出する。

help ··· 人を手伝って助ける。手助けをする。→【単語帳 No. 144】

# <sup>771</sup> birthday [**バ**~スディ]

#### 名 誕生日、バースデー

a birthday card 『バースデーカード』

a birthday cake 『バースデーケーキ』

a birthday party

『誕生[バースデー]パーティー』

a birthday present

『誕生日[バースデー]プレゼント』

Happy birthday (to you), Ken! 『誕生日おめでとう、ケン。』

My birthday is July 6. 『私の誕生日は7月6日です。』

※ 日にちは数字で書き、読むときは序数の読み方をする。 上の英文の6は[(ザ)シックスす]と読む。

When is your birthday? 『あなたの誕生日はいつですか?』

→ It's January 4. 『1月4日です。』 ※ 4 ··· [(ザ) ふォーす]

Meg gave me a nice **birthday** present. ※ 第4文型の文。 
『メグは私にすてきな誕生日プレゼントをくれました。』

# $\overset{772}{oxtimes}$ $\operatorname{sell}$ [auu]

**動** ~を売る、売れる (⇔ buy)

活用 : sold [ソウルド]

・ sold [ソソルト] 発音 - sold - selling 注意

3 単現形: sells [セルズ]

**sell** ~ for [金額·値段(…)]

『~を…で売る』

sell out

『売り切れる、~を売り切る』Sold out. 『売り切れ』(掲示)

That store **sells** bread. 『あの店ではパンを売っています。』 = They **sell** bread at that store. ※ この They は店の人々を指す。

 sell [人] [物] = sell [物] to [人] 『[人] に [物] を売る』

 ※ くわしくは、プリント教材の【第3文型と第4文型】参照。

Tom sold me the CD. 『トムは私にその CD を売ってくれました。』 = Tom sold the CD to me. ※ 上の英文は第4文型、下は第3文型

Meg sold the book for two hundred yen. ※ for 「~と交換して」 『メグはその本を200円で売りました。』

The tickets are **sold** out. 『そのチケットは売り切れです。』 **\*\* sell** out は受け身(受動態)の形 [be **sold** out] で使われることが多い。

# 773 myself [マイ**セ**ルふ] [

アクセント注意

代 私自身【強調するときに使われる】 私自身を、私自身に

☆ このページ下部の説明も参照のこと。

Let me introduce myself.

『私に自己紹介をさせてください。』 →【単語帳 No. 988 ··· introduce】

I bought this book for myself.

『私は自分のためにこの本を買いました。』

## $\overset{774}{oxdit}$ yourself [ユア**セ**ルふ] [

アクセント注意

では、あなた自身【強調するときに使われる】 あなた自身を、あなた自身に

help *oneself* (to ~) 『(~を)自由に取って<u>食べる</u>[飲む]』 make *oneself* at home 『くつろぐ、気楽にする』 Do it **yourself**. 『それを自分でやりなさい。』 Take care of **yourself**. 『お体を大切に。』 Please help **yourself**.

『どうぞご自由にお召し上がりください。』

Please make **yourself** at home.

『どうぞおくつろぎください。』

≪再帰代名詞≫…「~自身(を/に)」という意味をあらわす代名詞。

myself [単語帳 No. 773] / yourself [No. 774] / himself [No. 783] / herself [No. 784] itself [No. 785] / ourselves [No. 796] / yourselves [No. 797] / themselves [No. 798]

※ 再帰代名詞のことを一般的に oneself であらわす。主語が複数形のときは  $\sim selves$  になる。 … one の部分  $\rightarrow$  主語が 1 人称・ 2 人称のときには所有格、 3 人称のときには目的格の形が入る。

by *oneself* 『ひとりで (= alone)、独力で、ひとりでに』/ for *oneself* 『自分のために、独力で』 speak [talk] to *oneself* 『ひとりごとを言う』/ say to *oneself* 『心の中で考える』

farmer [ふァーマァ]

名 農民、農園主、農場経営者

関連語: farm (農園) → 【No. 841】

My father is a **farmer**. 『私の父は<u>農園主</u>[農民/農場経営者]です。』 ※ 雇われて農場で働く人は farm worker という。

His brother became a **farmer**.

『彼の兄は農園主[農民/農場経営者]になりました。』

776 scientist [#イエンティスト]

アクセント注意

名 科学者、自然科学者

関連語:science (科学·理科) → 【単語帳 No. 314】

Do you know that **scientist**?

『あなたはあの科学者を知っていますか?』

Ken wants to be a scientist.

『ケンは科学者になりたがっています。』

also [オールソウ]

副 ~もまた

※ too よりもかたい表現。

also は一般動詞の直前、または be 動詞・助動詞の直後に使う。

文脈によって「~も」と訳す場所 が異なるので注意する。

not only ~ but also ...

『~だけでなく…も(また)』

→ 【単語帳 No. 190 · · · only】

I like running. I also like swimming.

『私は走るのが好きです。私は泳ぐのも好きです。』

I like English. He also likes it.

『私は英語が好きです。彼もそれが好きです。』

☆ also のある文は下記のように too 「~も」の文と書き換えができる。 too は文末に使う。(→ くわしくは【単語帳 No.29…too】参照)

He also has the book. (= He has the book, too.)

『彼もその本を持っています。』/『彼はその本も持っています。』 ※ 訳し方が2通りあるので、文脈に応じて訳し分ける。

She speaks not only English but also Chinese.

『彼女は英語だけでなく中国語も話します。』

behind [ビ**ハ**インド] アクセント注意

《場所》 ~の後ろに (⇔ in front of / before) ≪時間≫ ~に遅れて

≪場所≫ 後ろに、≪時間≫ 遅れて

look behind 『後ろを振り返って見る』 = look back → 【単語帳 No. 330】

Please don't sit **behind** me.

『私の後ろに座らないでください。』

Someone is standing behind the door.

『ドアの後ろにだれか立っています。』

The train arrived five minutes **behind** time.

『その電車は5分遅れて到着しました。』

Don't look behind. 『後ろを振り返るな。』

779 useful [ユースふル]

役に立つ、有用な、有益な

(⇔ useless [**ユ**-スレス] 「役に立たない」)

[比較変化] useful - more ~ - most ~

useful books [information] 『役に立つ本[情報]』

This dictionary is very **useful**.

『この辞書はとても役に立ちます。』

It's useful for us to speak English.

『私たちにとって英語を話すことは有益です。』

※ It … for (人) to ~「(人)にとって~するのは…」 → ダントツ英文法【不定詞⑤ It ··· for (人) to ~ 】

発音注意

**favorite** [**ふェ**イヴァりト] What's your **favorite** color?『あなたの大好きな色は何ですか?』 Soccer is my **favorite** sport.

『サッカーは私の大好きなスポーツです。』

大好きな、お気に入りの

お気に入りの人[もの]、人気者

This picture is her favorite.

『この絵[写真]は彼女のお気に入り(のもの)です。』

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

781 inside (\( \Delta \) outside) [**イ**ンサイド/イン**サ**イド]

内側に[へ、で] 名

内側

内側の

~の内側に

go inside 『内側に入る』

the **inside** of the house 『家の内部』 the **inside** of the hand 『手のひら』 inside out 『裏返しに[で]』

※「上下さかさまに」は upside down … upside [**ア**プサイド] 「上部、上側」

an inside pocket [パキット] 『内ポケット』

Let's go inside. 『中に入りましょう。』

There is someone [somebody] inside. 『中にだれかいます。』

Ken was wearing his sweater inside out.

『ケンは(彼の)セーターを裏返しに着ていました。』

There is a ball **inside** [in] the box.

『その箱の内側にボールが1つあります。』

※ inside は in よりも 「内側」 を強調する語。

※ inside は within に比べ、口語的で、<u>小さい</u>[せまい]場所 に使うことが多い。→【単語帳 No. 645 ··· within】

 $\mathop{\boxtimes}^{782}$ outside (\( \Delta \) inside) 「**ア**ウトサイド/アウト**サ**イド]

外側に[へ、で] 名



外側

外側の

~の外側に

go outside 『(建物などの)外に出る』 ※ go out は「外出する、出かける」

from the outside 『外側から』 outside work 『屋外の仕事』 outside noises 『外部の騒音』

Let's go outside. 『外に出ましょう。』

It's very cold outside. 『外はとても寒い。』

It's getting dark outside. 『外はだんだん暗くなっています。』

They painted the **outside** of the building.

『彼らはその建物の外側にペンキを塗りました。』

Tom was waiting **outside** the hospital.

『トムはその病院の外で待っていました。』

☆ | 形容詞 の用法の例文は省略します。

783 himself [ヒムセルふ]

アクセント注意

彼自身【強調するときに使われる】 彼自身を、彼自身に

Tom talked about **himself** to his friend.

『トムは(彼の)友達に彼自身について話しました。』

He often talks to **himself**. 『彼はよくひとりごとを言う。』 ※ talk [speak] to oneself 「ひとりごとを言う」→【単語帳 No. 774】

herself [ハ~セルふ]

アクセント注意

代 彼女自身【強調するときに使われる】 彼女自身を、彼女自身に

Meg introduced herself. 『メグは自己紹介をしました。』

She looked at **herself** in the mirror.

『彼女は鏡で自分の姿を見ました。』 ※ mirror [こらァ] 「鏡、ミラー」→【単語帳 No. 829】

785itself [イットセルふ]

アクセント注意

それ自身【強調するときに使われる】 それ自身を、それ自身に

History repeats itself. 『歴史は繰り返す。』 【ことわざ】

→ 【単語帳 No. 684 ··· repeat】

The door shut by itself. 『そのドアはひとりでに閉まった。』 ※ 主語が3人称単数なのに、3単現のsがないので、shutは過去形。 → 【単語帳 No. 568 ··· shut】

☆ 再帰代名詞については【単語帳 No. 774…yourself】(189ページ下部)の説明を参照のこと。

laugh [53]

Don't laugh. 『笑わないで。』

動 (声を出して)笑う

3単現形: laughs [ラふス]

He laughed in a loud voice. 『彼は大声で笑いました。』 ※ loud [ラウド] 「大きな、騒々しい」 → 【単語帳 No. 977】

活用 : laughed [ラふト] - laughed - laughing

Ken laughed at my story. 『ケンは私の話を(聞いて)笑いました。』

= My story was laughed at by Ken. 『私の話はケンに笑われました。』 ※ laugh at ~ は連語なので、受け身(受動態)の文でも、前置詞 at が必要になる。

laugh at ~

『~を(ばかにして)笑う、あざ笑う』

laugh … 声を出して笑う。

smile … 声を立てずにっこりほほえむ。→【単語帳 No. 505】

paint [ペイント]

発音注意

(絵の具で絵)を描く ~にペンキを塗る

ペンキ、絵の具

【aをつけず、複数形にもしない】

活用 : painted [ペインティド]

- painted - painting

3単現形:paints [ペインツ]

Wet **Paint**. 『ペンキ塗りたて。』【掲示】 oil [water] paints 『油[水彩]絵の具』

Meg painted a picture of her mother.

『メグは彼女のお母さんの絵を(絵の具で)描きました。』

Tom is going to paint the door white.

『トムはそのドアを白く塗るつもりです。』

Who painted the wall?  $\rightarrow$  My father did.

『だれがその壁にペンキを塗ったのですか?』『私の父です。』 ※ did は painted the wall [it] を代用している。

paint … 絵の具やペンキなどを使って絵を描く。

draw … ペンや鉛筆で、絵・図・線をかく。→【単語帳 No. 725】

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

788

exciting [イクサイティング] アクセント注意

The story was exciting.

『その物語はわくわくさせるものでした。』

It [That] was an exciting game.

『それは手に汗握る試合でした。』

|形| 興奮させるような、わくわくさせる はらはらさせる

[比較変化] exciting - more ~ - most ~

an exciting game 『手に汗握る試合』

※ exciting は主語が「もの」のときに使う。

「人(名詞・代名詞)」が主語のときには excited を使う。  $\rightarrow$  【No. 803】

例 He is excited. 「彼は興奮しています。」

soft [ソ(ー)ふト]

形 やわらかい (⇔ hard)

おだやかな、優しい (= gentle [チェントゥル])

a soft bed 『やわらかなベッド』 in a **soft** voice 『おだやかな[やさしい]声で』 This bed is too soft. 『このベッドはやわらかすぎる。』 ※ too「あまりに~、~すぎる」→【単語帳 No. 29】

The man spoke in a **soft** voice.

『その男性はおだやかな声で話しました。』 → 【単語帳 No. 975 ··· voice】

790

perfect [パ~ふェクト]

|形|| 完全な、完璧な、申し分のない 完了の【英文法用語】

a **perfect** game [English] 『<u>完全試合</u>[完璧な英語]』 the present perfect tense 『現在完了時制』 【英文法用語】 His English was perfect.

『彼の英語は完璧でした。』

Nobody is **perfect**. 『だれも完璧ではない。』

※「欠点のない人はいない」ということ。

※ nobody は3人称単数扱い → 【No. 755】

~ing

注意

活用

注意

<sup>791</sup> | lie [ライ]

動 ① **うそをつく** ② 横たわる、横になる 名 うそ (⇔ truth 「真実」)

①の活用 : lied [ライド]

- lied − lying [**ラ**イイング]

②の活用 : lay[レイ]

- lain [レイン] - lying

3単現形: lies [ライズ] ※ どちらも同じ

☆ lay [レイ]「横たえる」という、見た目と意味が 似ている動詞があるので注意!→【No. 1113】

- ① He lied to his father. 『彼は父親にうそをついた。』
- ② I lay on the grass. 『私は芝生の上に横になった。』 Emi is lying on the sofa.

『エミはソファ(の上)に横になっています。』

Japan lies to the east of China.

『日本は中国の東に位置する。』

tell <u>a lie</u> [lies] 『うそをつく』

Don't tell a lie [lies]. 『うそをつくな。』

※ 日本語の「うそ」にくらべ、lie は相手を強く非難したり、 軽べつしたりするときなどに使われる語。

% liar [**ラ**イア] 「うそつき」… 相手のことを強く非難する表現にもなるので、Really ? 「本当ですか?」や No kidding [**キ**ディング]. 「冗談でしょ。」 などを使うほうがふつう。

<sup>792</sup> ⊠ continue [コン**ティ**ニュー]

動 ~を続ける、続く アクセント注意

活用 : continued [コン**ティ**ニュード]

- continued - continuing

3単現形:continues [コン**ティ**ニューズ]

Let's continue the game. 『そのゲームを続けましょう。』

The practice **continued** for three hours.

『その練習は3時間続きました。』

continue ~ing [to ~] 『~し続ける』

He **continued** <u>reading</u> [to read] the book.

『彼はその本を読み続けました。』

To be **continued**.

『次号に続く[以下次号]。』

continue … 絶え間なく続くイメージ。過程(プロセス)を強調する。

last … ある一定期間続くイメージ。時間の長さを強調する。→【単語帳 No. 310】

<sup>793</sup> carefully [**ケ**アふリィ] アクセント注意

副 注意深く、念入りに、慎重に

[比較変化] carefully - more ~ - most ~

関連語:care (注意、世話) → 【単語帳 No. 729】 careful (注意深い) → 【単語帳 No. 460】 Listen (to me) carefully.

『(私の言うことを)注意深く聞いてください。』

You should drive more carefully.

『あなたはもっと慎重に運転すべきです。』 → 【単語帳 No. 601 ··· should】

 $\overset{794}{oxdot}$   $ext{forever}$  [ふォ**れ**ヴァ]  $extbf{#音注$ 

副永久に、永遠に

※ イギリス英語では for ever と書くこともある。
→【単語帳 No. 732 ··· ever】

I will remember you forever.

『私はあなたのことをずっと覚えています。』

= I will never forget you.

『私はあなたのことを決して忘れません。』

→【単語帳 No. 663 ··· forget】、【No. 664 ··· remember】

<sup>795</sup> straight [ストゥ**れ**ィト]

発音注意

Go straight along this street.

『この道に沿ってまっすぐ行きなさい』

I went straight home.

『私はまっすぐ家に帰りました。』

※ home は副詞なので直前に前置詞は不要。→【No. 321】

☆ 形容詞の用法の例文は省略します。

副まっすぐに、直立して

まっすぐな、率直な

go **straight** 『まっすぐ行く[進む]』

a **straight** line 『直線』

a **straight** road 『まっすぐな道』

796 ourselves 「アウアセルヴズ]

アクセント注意

私たち自身【強調するときに使われる】 私たち自身を、私たち自身に

※ myself の複数形。

797yourselves [ユアセルヴズ]

アクセント注意

あなたたち自身【強調するときに使われる】 あなたたち自身を、あなたたち自身に

※ yourself の複数形。 語尾のスペリングのちがいに注意! We enjoyed **ourselves** at the concert.

『私たちはコンサートを(私たち自身)楽しみました。』 ※ この場合、ourselves を訳さないほうが自然な日本語訳になる。

We should take care of ourselves.

『私たちは自分(たち)のことは自分(たち)ですべきです。』 ※ take care of  $\sim$  「 $\sim$ の世話をする、面倒を見る」→【No. 729】

Don't hurt yourselves.

『(あなたたちは)けがをしないようにしなさい。』 → 【単語帳 No. 735 ··· hurt】

You must know yourselves.

『あなたたちは自分(たち)のことを知らなければならない。』 ※ yourselves があるので、文頭の You は複数形だとわかる。

themselves [ぜムセルヴズ]

アクセント注意

|代| 彼ら[彼女ら/それら]自身【強調するときに】 彼ら[彼女ら/それら]自身を[に]

※ himself, herself, itself の複数形。

The men built the house by themselves.

『その男性たちは自分たちでその家を建てました。』

Emi and Meg enjoyed themselves at the party. 『エミとメグはパーティーを(彼女ら自身)楽しみました。』 ※ この文では themselves を訳さないほうが自然。

☆ 再帰代名詞については【単語帳 No. 774 ··· yourself 】 (189ページ下部) の説明を参照のこと。

799

Carry [キぁりィ]

動 ~を運ぶ、持ち歩く

活用 : carried [**キぁ**りィド]

- carried - carrying

3単現形: carries [**丰あ**りィズ]

Please **carry** my bag to that desk.

『私のバッグをあの机まで運んでください。』

**carry** on ~ 『~を続ける』

He carried on working. 『彼は働き続けました。』

**carry** out ~ 『~を実行する、果たす』

I carried out the plan. 『私はその計画を実行しました。』

800

knock [ナック]

活用

注意

動 (ドアを)ノックする

コツコツたたく、ぶつかる、打つ

名 ノック、たたく音

活用 : knocked [ナックト]

- knocked - knocking

3単現形: knocks [ナックス]

Someone is **knocking**. 『だれかがノックしています。』

**knock** on [at] ~ 『~をノックする』

Knock on [at] the door before you enter my room. 『私の部屋に入る前にドアをノックしなさい。』

**knock** (~) against … 『(~を)…にぶつける』

He **knocked** his leg against the chair.

『彼は(彼の)脚をイスにぶつけました。』

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

**knock** down (…) 『…を打ち倒す、なぐり倒す』 knock out (…) 『…をノックアウトする』【ボクシングなど】

> ※ No. 1 から No. 800 まではとくに重要な英単語です。意味·用法·例文をしっかり理解しましょう。 【No. 801 以降の語について】… まず意味を覚え、余裕があれば慣用表現·例文にも目を通しましょう。